

令和3年度行政評価 事務事業評価シート(令和2年度実績)

事務事業コード	030101002	予算コード	01014940	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B	
事務事業名	コミュニティソーシャルワーカー配置促進事業			正規職員数 0.14	国庫支出金 0	有効性	B	核家族化や少子高齢化の進行が一層拡大していく中、支援を必要とする世帯も増えており、それぞれが抱える問題も複雑・多様化している。このような中で、制度の狭間やセルフネグレクトなどで支援の手が差し伸べられにくい要支援者を早期に発見し、地域の社会資源と柔軟に関わりながら適切な支援を行うCSWの役割は非常に大きく、今後もその活躍は期待される。財源を最大限に活かして少なくとも現状維持を継続すべき事業である。		
担当課	地域共生推進課			嘱託職員数 0	府支出金 22,412	効率性	B			
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数 0	市債 0					
	■要綱・要領			歳出(千円)	その他 0	妥当性	A			
	泉佐野市コミュニティソーシャルワーク推進事業実施要綱			人件費総額 1,090	一般財源 3,938					
					減価償却費 0	受益者負担	該当なし			
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	26,350	緊急性	A		事務事業実施内容	
実施手法	全部委託			市民1人当たりコスト(円)	262	公的関与	C		中学校区5地区において相談、見守り、要援護者の発見、公共サービス・施策へのつなぎを実施。地域におけるネットワークを構築し、アウトリーチによる積極的な働きかけに努めた。	
対象	不特定の市民			活動指標	R2実績					
				コミュニティソーシャルワーカー配置地区数	5.0	実施主体・委託化	C			
事業の内容						他の事務事業との関連	B			
中学校区毎にコミュニティソーシャルワーカー(GSW)を配置し、支援を要する人の各種相談を受け、様々なネットワークを活用しながら必要な支援を実施する。また、地域におけるボランティア活動を活性化させるとともに、既存のネットワークのさらなる拡大を図る。なお、本事業は、大阪府地域福祉・高齢者支援交付金の対象事業となっている。				成果指標		R2実績	透明性	B		
				個別相談延件数		4,332.0		財政健全化計画		該当なし
				公的サービスとの協働(つなぎ)件数		34.0				
								財政健全化の取組		該当なし
事業の目的				コスト指標		R2実績	改革改善プラン達成度	該当なし		
地域福祉サービスの構築を図り、要援護者に対し、多方面から幅広い支援を実施していく。				相談件数1件あたりに係る経費		6,082.0				